

# 南陽図書館つうしん 2018春号

〒455-0857 名古屋市港区秋葉一丁目130-79 Tel.052-301-2116

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し、直後の平日を休館）

第3金曜日（祝日の場合は開館）年末年始（12/29-1/4）

特別整理期間【H30年度 6/11（月）～15（金）】

ホ ム ペ ジ : <https://www.library.city.nagoya.jp>

## 図書館で楽しい“ひととき”を



私の高校時代の話で恐縮ですが、学校帰りや休日には、よく図書館に通っていました。それは、本を読んだり、借りたりするためではなく、静かな環境で落ち着いて勉強するために学習室を利用する目的でした。けれども、勉強の合間や休憩の時には、閲覧室に行き、いろいろな本を手にとって読んでいました。しかし、ついつい時間が経つのを忘れて、本を読むことに夢中になり、予定時刻が過ぎてしまいました。いつの日か、時間に縛られず自由に本を読みたいとずっと思っていました。それが受験時代のささやかな夢でもありました。「大学入試が終わったら、図書館に行って、思う存分本を読もう。」と心に誓っていました。

そして、ついに念願のその日がやってきました。春休みとなり、ワクワクしながら図書館に行ってみると、何となく拍子抜けしたような気分になりました。思っていたほど本を読むことなく、早々に家に帰ってきてしまいました。あれだけ夢にまで願っていたことは何だったのだろうかと思いました。これはまさにその頃読んでいた芥川龍之介の『芋粥』の世界だと感じました。小説の『芋粥』の内容は割愛しますが、テーマは「目的を遂げたときに起こる空しさ」や「夢は追いつけているときに最も充実している」というものです。

図書館には数えきれないほどの本があります。そんなに力まず、ゆったり読書を楽しんでいただければと思います。みなさんのご利用を心からお待ちしております。

## NEW 新しく入った本



👉手軽にできる1分間音読👉

『心とカラダを整えるおとなのための1分音読』 山口謠司／著

自由国民社

少し前から音読が静かなブームです。この本では元気になる音読、気持ちが落ち着く音読など、様々なタイプの1分間音読ができる作品を紹介しています。その日の気分に合わせて音読で脳トレしてみませんか？

👉「ブラタモリ」で紹介された名古屋がここにある！

『地図と地形で楽しむ名古屋歴史散歩』 都市研究会／編 洋泉社



NHKの番組「ブラタモリ」で年間3回も放送された名古屋。名古屋の町は徳川家康によって、名古屋城を起点として熱田神宮に向かって形成されました。地形や地図から名古屋がどのようにできていったのか、先人たちの偉業も交えながら解説しています。



👉忘れないで、災害のこと…

『災害史探訪 海域の地震・津波編』 伊藤和明／著 近代消防社

日本各地で起こる地震は、その土地の風土記や郷土資料、歴史書など様々な書物に記録されています。日本最古の歴史書『日本書紀』にも災害の記録があり、最古の地震記録が記されています。この本では歴史書などに記された様々な災害記録を読み解き、地震や津波がその時何をもたらしたのかを知る事で、今後の災害への備えに役立てようとしています。

👉日本の「かわいい」は万国共通？

『かわいいジャポニスム』 沼田英子／著 東京美術



19世紀後半に日本の浮世絵などに刺激を受けて、ヨーロッパを中心に一世を風靡（ふうび）した日本趣味を表すジャポニスム。モネの睡蓮（すいれん）などから当時の人が熱狂した日本文化を見ることができます。日本の「かわいい」が反映された世界の芸術品の数々をぜひご覧ください。

この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

## \* 行事報告 \*

### 今年も「なごやか わぎつね朗読三昧の会」開催！

平成30年2月17日（土）の午後2時～3時に南陽図書館集會室で、「なごやか わぎつね」による「なごやか わぎつね朗読三昧の会」を開催しました。当日は、オリンピックの男子フィギュアと藤井新六段の対局の中継と重なってしまいましたが、8名の参加がありました。

「雪渡り」「手袋をかいに」の朗読劇の熱演と詩の朗読の後、みんなで「雨二モマケズ」などを音読しました。会の終わりには、わぎつねさんから素敵なおみやげも頂き、楽しい時間を過ごすことができました。

関連オススメ本：『宮沢賢治の幻想写真館 雪渡り 水仙月の四月』 宮沢賢治/文 畑沢基由/写真 小学館  
幻想的で素敵な本です。



### 今年も「健康ストレッチ教室」開催！

2月22日（木）午後1時～2時と2時半～3時半の2部構成で南陽プールとの連携事業として、運動指導士の太田さんを講師にお迎えして「健康ストレッチ教室」を、南陽図書館集會室で開催しました。合計20名の参加があり、ストレッチポールを使った肩こりや腰痛予防の体幹トレーニングを行いました。少し難しい動きもありましたが、みんなで楽しく運動することができました。

太田さんによると、痛いところは無理に動かさずリラックスした状態でストレッチを行うのが良く、また、ストレッチポールがない場合は、床にあおむけになってやっても良いそうです。

※ストレッチポールとは？ 1m強の長さで、中に発砲スチロールが入った円柱状の筒のことです。

関連オススメ本：『公式ストレッチポール&ひめトレBOOK』ワニブックス  
講座で行ったストレッチが載っています。



2017年度、南陽図書館は南陽高校と連携して、2つの行事を開催しました！

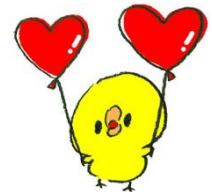


#### ①「フェアトレードってなに！？

フェアトレードの布を使って、さき織りコースターを作ろう！」

（1/27開催、小学生の親子対象）

NanyoCompany部の皆さんに、フェアトレードが分かる自作の紙芝居を読んでもらった後、フェアトレードの布を使ってコースターを作りました！元気いっぱいの部員の皆さんが丁寧に教えてくれたので、楽しみながら素敵なコースターを作ることが出来ました♪



#### ②「元気になる！ハンドマッサージ」

（2/24開催）

福祉ネットワーク系列の2年生の皆さんが、子どもから大人まで34名の方にハンドマッサージをしてくださいました。生徒の皆さんが終始笑顔で、なごやかな雰囲気が会場を包んでいました。終わった後、参加された方と生徒の皆さんの両方から「楽しかった！」という声をいただきました。



南陽図書館では、今後も南陽高校と連携して楽しい講座を企画していきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしています♪